



京都市立嵯峨小学校 沿革史

§ 学校の概要

明治5年7月学制が公布され、本校は8月5日創立。

上嵯峨・天龍寺・水尾・嵯原・越畑の5カ村連合で天龍寺旧招慶院を校舎として上嵯峨村字大門の地に開校。上嵯峨校と称し、水尾・嵯原・越畑に分校を設置した。平成26年現在創立142年。



正面には、一辺約80センチメートル。高さ2.5メートルの花崗岩の石柱。扉は鉄。どっしりとした重みのある門で天龍寺関牧翁師の書による校名標を取り付ける。由緒ある唐破風の玄関が本館の入口。

校章は、大覚寺の寺章をそのまま受けついで。この図柄は嵯峨の両文字の山篇を二つ重ねて図案化し、桜花の形で囲ったものである。

校地面積は、約27000㎡あり、広々とした中に木々が青々と繁り、築山等土の香りのする自然豊かな校内である。



§ 学校沿革

明治	5年	8月 5日	本校創立。招慶院を仮校舎として開校。 上嵯峨校と称し、水尾、嵯原、越畑に分校設置
	9年	4月	嵯峨小学校と改称、3分校独立
昭和	4年	4月	愛宕電車開通につき清滝分教場を廃し本校に併合
	38年	4月	嵐山分校が京都市立嵐山小学校として独立
	47年	11月	創立100周年記念式典挙行
	49年	4月	広沢分校が京都市立広沢小学校として独立
	56年	5月	本館改築工事が始まり、57年3月竣工
平成	4年	11月	創立120周年記念式典挙行
	9年	11月	学校グリーンベルト完成
	12年	8月	運動場全面改修工事
	13年	3月	水尾小学校休校
令和	4年	11月 18日	創立150周年記念式典挙行

§ 校歌

校 歌

作詞 福井 尚一
作曲 近藤 義次

一、高くそびえる 愛宕山
清い流れの 大堰川
嵯峨のよい子は すこやかに
みんな正しく のびていく

二、代々の歩みを そのままに
色とりどりの 花もみじ
嵯峨のよい子は ほがらかに
みんなゆかしく のびていく